



11月3日(日) 同窓会総会 ホームカミングデー開催!

和のこころを未来へ
学校法人四天王寺学園は、
2022年に創立100周年を
迎えます。



「同窓入学試験」(専願制)を実施しています

四天王寺大学または四天王寺大学短期大学部を卒業または在学している3親等以内の親族がいる方を対象とした専願制入試です。

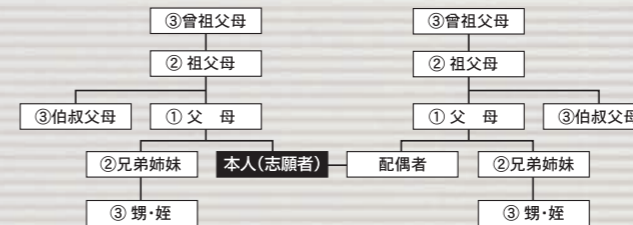
●同窓入試Ⅰ期

出願期間	試験日	試験地	合否発表日	入学手続期間
10/1(火)~10/10(木) [インターネット出願]	10月19日(土)	本学	10月26日(土)	[入学金] 10月28日(月)~11月8日(金) [授業料等] 10月28日(月)~12月13日(金)

●同窓入試Ⅱ期

出願期間	試験日	試験地	合否発表日	入学手続期間
11/20(水)~12/3(火) [インターネット出願]	12月14日(土)	本学	12月21日(土)	[入学金・授業料等] 12月23日(月)~1月31日(金)

●3親等内の親族図



○数字は親等を表します。

●入試のポイント

面接および書類審査により、多面的・総合的に評価をします。

面接 50点	志望理由書 30点	調査書 20点
--------	-----------	---------

●入学金半額免除について

◆出願は以下の出願条件をすべて満たした者に限ります。また、合格した者は入学金を半額免除とします。入学後に入学金の半額を支給します。

●出願資格について

- ①高等学校もしくは中等教育学校を2020年3月卒業見込みの者で、学校長の推薦を受けた者
- ②四天王寺大学または四天王寺大学短期大学部の卒業生あるいは在学生の3親等以内の者
- ③各学科(専攻・コース)における調査書の全体の評定平均値が下表の条件を満たす者

学科(専攻)・コース	全体の評定平均値
日本学科 国際キャリア学科※ 社会学科 人間福祉学科 健康福祉専攻 経営学科 企業経営専攻 経営学科 公共経営専攻	3.0以上
教育学科 小学校教育コース 教育学科 幼児教育保育コース 教育学科 中高英語教育コース 教育学科 保健教育コース	3.5以上
看護学科	3.8以上
保育科	3.3以上
生活ナビゲーション学科 ライフデザイン専攻	3.0以上
生活ナビゲーション学科 ライフケア専攻	問わない

※国際キャリア学科では、全体の評定平均値3.0以上に関係なく、実用英語技能検定2級以上、TOEFL iBT® スコア60点以上、TOEIC® (L&R) スコア550点以上取得者は出願を認めます。

④本学を専願とする者

2020年度 入学試験日程

出願はインターネットのみ(大学院を除く)

※詳細やその他の入試などについては、入試・広報課までお問い合わせください。

大学[共学]

- 人文社会学部 日本学科、国際キャリア学科、社会学科、人間福祉学科(健康福祉専攻)
- 教育学部 教育学科(小学校教育コース/幼児教育保育コース/中高英語教育コース/保健教育コース)
- 経営学部 経営学科(公共経営専攻/企業経営専攻)
- 看護学部 看護学科

入試の種類	出願期間	試験日	合否発表日
推薦入試			
特別活動	10月31日(木)~11月15日(金)	11月23日(土)	11月30日(土)
前期日程	10月8日(火)~10月24日(木)	11月6日(水) 11月7日(木) ※試験自由選択制 (同日受験可)	11月15日(金)
後期日程	11月20日(水)~12月13日(金)	12月19日(木)	12月25日(水)

入試の種類	出願期間	試験日	合否発表日
一般入試			
前期日程※1	12月23日(月)~1月14日(火)	1月29日(水) 1月30日(木) ※試験自由選択制 (同日受験可)	2月6日(木)
中期日程※1	1月20日(月)~2月10日(月)	2月17日(月)	2月22日(土)
後期日程※2	2月13日(木)~2月25日(火)	3月5日(木)	3月12日(木)
センター試験 利用入試Ⅰ期	12月23日(月)~2月10日(月)	—	2月22日(土)
センター試験 利用入試Ⅱ期※4	2月13日(木)~2月25日(火)	—	3月12日(木)

※1 一般入試前期日程および中期日程はセンター試験利用入試Ⅰ期と同時出願可能

※2 一般入試後期日程はセンター試験利用入試Ⅱ期と同時出願可能

※3 一般入試はセンター試験利用入試Ⅰ期と同時出願が可能

※4 センター試験利用入試Ⅱ期は看護学部は実施しません

短期大学部[共学]

- 保育科 ●生活ナビゲーション学科 ライフデザイン専攻/ライフケア専攻

入試の種類	出願期間	試験日	合否発表日
A O 入試			
自由応募Ⅱ期	10月31日(木)~11月15日(金)	11月23日(土)	11月30日(土)
自由応募Ⅲ期	11月22日(金)~12月9日(月)	12月14日(土)	12月21日(土)
推薦入試			
特別活動	10月31日(木)~11月15日(金)	11月23日(土)	11月30日(土)
基礎	9月20日(金)~10月7日(月)	10月12日(土)	10月19日(土)
標準	10月8日(火)~10月24日(木)	11月6日(水) 11月7日(木) ※試験自由選択制 (同日受験可)	11月15日(金)

入試の種類	出願期間	試験日	合否発表日
一般入試※3	12月23日(月)~1月14日(火)	1月29日(水) 1月30日(木) ※試験自由選択制 (同日受験可)	2月6日(木)
センター試験 利用入試Ⅰ期	12月23日(月)~2月10日(月)	—	2月22日(土)

大学院[共学]

- 人文社会学研究科 人間福祉学専攻(博士前期課程・博士後期課程)

入試の種類	出願期間	試験日	合否発表日
博士前期課程 2月選考	学内選抜・ 一般選抜・ 社会人選抜 郵送:1月3日(金)~1月10日(金)	2月8日(土)	2月15日(土)
帰国学生選抜 4月入学	郵送:1月3日(金)~1月10日(金)	2月8日(土)	2月15日(土)
外国人 留学生選抜	—	—	—
博士後期課程	一般・ 社会人選抜 郵送:1月3日(金)~1月10日(金)	2月8日(土)	2月15日(土)

- 看護学研究科 看護学専攻(博士前期課程・博士後期課程) 2020年4月開設

入試の種類	出願期間	試験日	合否発表日
博士前期課程 2月選考	一般・ 社会人選抜 郵送:1月3日(金)~1月10日(金)	2月8日(土)	2月15日(土)
博士後期課程	—	—	—

4月

■新入生に記念品贈呈【記念品贈呈事業】

5月

■教育・研究活動等支援
【教育・研究活動等支援事業(学校備品の寄贈)】
■教育・研究活動等支援
【教育・研究活動等支援事業(課外活動支援)】

7月

■同窓会役員会開催【同窓会総会等開催事業】
■在学生への支援【奨学金事業(奨学金)】

9月

■同窓会会報(IBU-NEWS)の発行・送付
【同窓会会報発行事業】

10月

■新入生による同窓会費納入(平成31年3月下旬まで)

11月

■同窓会総会の開催【同窓会総会等開催事業】
■懇親会の開催、ホームカミングデーの開催
【同窓会総会等開催事業】

3月

■卒業生に記念品贈呈【記念品贈呈事業】
■在学生への支援【奨学金事業(奨学金)】

※その他母校の発展に寄与する事業

■平成30年度 決算報告書 平成30年4月1日～平成31年3月31日

【収入の部】				【支出の部】			
科目	予算額	決算額	比較増減	科目	金額	説明	
会費収入	11,130,000	11,390,000	-260,000	印刷製本費支出	904,779	同窓会会報の発行印刷代43,000部 大学から1/2補助	
寄付金収入	10,000	0	10,000	通信費支出	1,407,192	同窓会会報ほかの送料、大学から1/2補助	
協力金収入	10,000	0	10,000	会議費支出	44,046	総会参加者の金券196枚、 ホームカミングデー菓子代他	
雑収入	10,000	0	10,000	慶弔費支出	0		
計	11,160,000	11,390,000	-230,000	記念品費支出	1,653,680	(入学式)念珠・念珠袋 1,260セット 950,600円 (卒業式)学位記ファイル 1,050冊 703,080円	
前年度からの繰越金	72,510,000	76,825,511	-4,315,511	寄付金支出	0		
収入の部合計	83,670,000	88,215,511	-4,545,511	使用料及び手数料支出	101,034	大学祭時の同窓会イベント費 (子供遊具ふわふわ) 93,690円、振込料7,344円	
科目	予算額	決算額	比較増減	交際費支出	0		
運営費支出	4,630,000	4,111,971	518,029	事務費支出	1,240	役員会・総会出欠用はがき	
				雑費支出	0		
寄付金支出	1,500,000	1,500,000	0	寄付金支出	1,500,000	奨学事業支援 1,500,000円 (大8名、短2名)×15万円	
援助費支出	2,500,000	2,024,135	475,865	援助費支出	2,024,135	①学生朝食補助 890,200円 (1725部費×食1853部=4451食) ②会長表彰 150,000円 (バドミントン部、バレーボール部女子、茶道部) ③施設設備充実費用(アイスディスプレイ) 448,200円 ④課外活動支援等(音響機器) 498,657円 ⑤ホームカミングデー振替料分科会 37,078円 29年度未払い分を支払い 後納郵便代、弔電代他	
その他の支出	10,000	3,218	6,782	前期未払金 支払支出	3,218		
予備費	1,000,000		1,000,000	予備費	1,000,000		
資金支出調整勘定	-10,000	0	-6,782	期末未払金	0	3月分納郵便代、弔電代	
計	9,630,000	7,639,324	1,990,676				
次年度へ繰越金	74,040,000	80,876,187	-6,536,187				
支出の部合計	83,670,000	88,215,511	-4,545,511				

平成30年度 第10回 四天王寺大学・四天王寺大学短期大学部 「同窓会総会」「ホームカミングデー」 開催のご報告



平成30年11月3日(土)、第10回四天王寺大学同窓会総会・ホームカミングデーが開催されました。恩師や同窓生との再会を喜び、互いの近況などを話したりと、楽しいひと時を過ごされていました。さらに、同時開催の大学祭・生涯学習フェスタの賑わいを楽しみ、母校での思い出を仲間と語り合える一日となりました。

また、同日には「保育科在学生・卒業生交流サロン」と「教育学部ホームカミングデー」も開催。フリースペースとして開放された教室には、たくさんの在学生、卒業生とその家族、教員の賑やかな声であふれていました。

同窓会事業報告

■学位授与式、入学式で記念品贈呈

平成31年3月14日、理事長をはじめ学長等の出席のもと、学位授与式が行われ、栄えある学位を授与され、祝福されました。同窓会からは副会長の原田一臣氏が祝辞を述べ、新しい旅立ちを迎えた後輩たちをお祝いしました。また、同窓会から記念品として卒業生全員に学位記カバーを寄贈しました。



平成31年4月2日には、平成31年度入学式が行われました。同窓会を代表し副会長の原田一臣氏から新入生にエールが送られ、新入生への記念品として恒例の念珠を贈呈しました。

■奨学金を贈呈し在学生を支援

令和元年7月22日に、四天王寺大学同窓会が在学生支援の一環である奨学金事業として、大学生4名、短大生1名に奨学金を給付しました。

■同窓会報奨金給付式を実施

バドミントン部、バレーボール部女子、茶道部の3団体に対して、四天王寺大学同窓会より表彰状と報奨金が授与されました。バドミントン部は、オープンキャンパスやあそぼうIBU等の学内行事や各種大会に積極的に参加し、多くの勝利を上げています。昨年度リーグ3部へ昇格を果たした勢いそのままに、今年度は3部6チーム中2位にまで上り詰めています。



バレーボール部女子は14名と比較的少人数ながら地道に努力し、学内行事等にも積極的に参加しています。今年度春季リーグにおいて4部への昇格を果たしています。茶道部は水無月祭、大学祭で茶会を開催し、また、海外からの語学研修生等との交流会やハルカス祭、軽トラ市など学外においても茶会を開催しています。3団体の皆さんには、今後、ますますの活躍を期待しています。

10年目を迎えた同窓会 多彩な活動で母校を支援



同窓会総会では、森田同窓会長、四天王寺大学・四天王寺大学短期大学部、岩尾学長が挨拶に立ちました。

同窓会総会では、同窓会にご協力頂いた方々への感謝とともに、今後も変わらず母校を支援する意欲を示しました。また、今後も母校への支援を同窓会会員の皆様にお願ひしました。

岩尾学長は同窓会による学生への支援、平成31年4月に開設された看護学部看護学科開設にともなう、同窓会の多大なるご支援に対する感謝の意を表しました。また、平成31年度入学試験の好調な現状と、2020年度オリンピックへのボランティア参加を教育の一環としての支援していくことを報告しました。また、ご支援を頂いている同窓会会員の皆様に、今後更なるご協力ご支援をお願いします。

その後、平成30年度の決算報告と監査報告、令和元年度の事業計画案の審議を行い、同窓会事業の進捗状況についてもご報告を行いました。

総会終了後は、総合体育館内の「coco cafe」に卒業アルバムの閲覧コーナーが設置され、懐かしい友人や先生との再会で、多くの卒業生が近況の報告や、学生時代の思い出話、楽しいひと時を過ごされていました。



会長挨拶

四天王寺大学同窓会会員ならびにご家族の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。日頃は同窓会の事業活動に対し多大なるご理解とご支援賜り厚く御礼申し上げます。

さて、我々の母校、四天王寺大学・四天王寺大学短期大学部では、平成31年4月には新たに看護学部看護学科を開設されました。看護学部開設に伴い、看護棟に同窓会より電動ベッド4台、小児用ベッド2台、乳児用ベッド1台の寄贈を行いました。また、東京オリンピックが開催される2020年には、四天王寺大学の学生が大会ボランティアとして東京オリンピック参加に向けて活動行っており、同窓会としても学生の活動を費用面で支援を行いたいと考えております。

今年度は、11月3日(日)に例年通り「同窓会総会」「ホームカミングデー」を開催致します。母校のキャンパスや後輩達の元気な活躍をご覧頂くと共に、同窓生の皆様の親睦を深めて頂ければ幸いです。当日は多数の皆様のご来場をお待ち申し上げます。



四天王寺大学同窓会
会長 森田 貴夫

学長挨拶

社会が変わっていく中で、大学教育の役割が重要となります。社会が求める専門性の育成として、本学では、平成31年4月に今後更なるニーズが高まる看護学部を開設いたしました。

また2020年4月には、高度な専門的知識・能力を持つ高度専門職業人の育成を目的として、看護学研究科 看護学専攻を開設致します。

既存学科でもグローバル社会に対応するため日本学科では、日本語教員の資格や保育科では韓国の保育機関と連携した多文化保育の実践を取り入れました。全学生の取り組みとして学生主体で進めるCO-CO-ROEプロジェクトの一環として2020年東京オリンピックに学生ボランティアを派遣いたします。このように、学生が主体的にチャレンジできる機会を提供しております。

昨年度に引き続き四天王寺大学・四天王寺大学短期大学部を卒業または在学している方を対象とした「同窓入学試験」を実施致します。

来る同窓会総会、ホームカミングデーにて変化を続ける母校をぜひご覧ください。



四天王寺大学
四天王寺大学短期大学部
学長 岩尾 洋



最先端の施設・設備を備えた看護棟が3月に完成しました。

平成31年4月に開設された看護学部において、新しく完成した看護棟で使用する備品として同窓会より電動ベッド4台、小児用ベッド2台、乳児用ベッド1台を寄贈いただきました。

今後、授業などで活用すると共に、オープンキャンパスに参加いただいた高校生にも、実習室の見学をはじめ、看護の学びを体験する場として活用しております。



■COCODINING(1号館食堂)

「100円朝食」を引き続き実施しました。

平成28年度より四天王寺大学同窓会のご支援をいただき実施している100円朝食を今年度も引き続き実施しました。夏学期は2588食と多くの学生が利用していました。特にピザトースト、フレンチトースト、鳥唐マヨ丼は学生から人気のメニューでした。

今後も学生の生活習慣の見直しとともに朝食を摂ることの大切さを知ってもらい、健全な学生生活を過ごしてもらいたいと思います。

令和元年度 第11回 四天王寺大学同窓会「同窓会総会」「ホームカミングデー」開催のご報告

令和元年11月3日(日)

- 総会 11:00~12:00(事務局棟6階)
- 社会人向け学習講座の案内
- 卒業アルバム展

- 四天王寺大学 同窓会公式サイト http://www.shitennoji.ac.jp/ibu/grad_ass/
- お問い合わせ先 同窓会事務局(入試・広報課) TEL.072-956-3183(直通)



令和元年度 主な事業計画・事業内容(案)

- 4月 新入生に記念品贈呈【記念品贈呈事業】
 - 5月 教育・研究活動等支援
 - 【教育・研究活動等支援事業(学校備品等の寄贈)】
 - 【教育・研究活動等支援(課外活動支援)】
 - 【教育・研究活動等支援事業(奨学金)】
 - 7月 同窓会役員会開催【同窓会総会等開催事業】
 - 9月 同窓会会報誌「IBU NEWS」の発行・送付【同窓会会報発行事業】
 - 10月 新入生による同窓会費納入(令和2年3月下旬まで)
 - 11月 同窓会総会の開催【同窓会総会等開催事業】
 - 12月 ホームカミングデーの開催、懇親会の開催【同窓会総会等開催事業】
 - 3月 卒業生に記念品贈呈【記念品贈呈事業】
- ※その他母校の発展に寄与する事業



「第7回 教育学部ホームカミングデー」 令和元年11月3日(日) 13:00~15:00

教育学科サロンを開催します。教育学科の先生をはじめ卒業生の皆さんや在学生が集まって、恩師との再会や旧友との仲を温め、教育学科の先輩と後輩が語り合える気軽な交流サロン形式で実施します。たくさんの卒業生の皆様とお会いできることを楽しみにしています。



「第10回保育科在学生・卒業生交流サロン」 令和元年11月3日(日) 13:00~

「保育科在学生・卒業生交流サロン」を開催します。学生時代の思い出に花を咲かせたり、保育現場や子育てに関する情報を交換したり、在学生の疑問質問に答えていただけるスペースを準備してお待ちしています。保育科同窓生の皆様をお誘い合わせの上、是非お立ち寄りください。懐かしい卒業生の皆様とお会いできるこの機会を、私たち教員も心から楽しみにしています。



▲昨年の「保育科在学生・卒業生交流サロン」

スペシャルイベント

11月3日(日) MUSICライブ 13:00~14:00

フジキ+加藤

11月4日(月・祝) お笑い芸人ライブ

他にもスペシャルイベントを企画しています。



大学祭

(IBU祭)

テーマは:「華~はな~」

11/2日・3日・4日(祝)

【入場無料】開催時間10:00~19:00

令和元年11月2日(土)~11月4日(月・祝)に第60回大学祭「IBU祭」を開催いたします。テーマは「華~はな~」。

大学祭運営委員会を中心として、クラブ団体、全ての在学生が開催に向けて準備企画・運営を行い、学内だけでなく、一般の来場者の方々にも大いに楽しんでいただきたく、大衆的な盛り上がりをめざし、盛りだくさんのイベント企画をご用意しています。お気軽にご参加ください。



■同窓会提供 ふわふわ

大学祭では、同窓会として子ども向けイベント「ふわふわ」を予定しております。ご来場の際は、たくさんの子どもの子どもたちが元気に遊ぶ姿をぜひご覧ください。

看護学部 看護学科 2019年4月 開設

入学定員80人(共学)

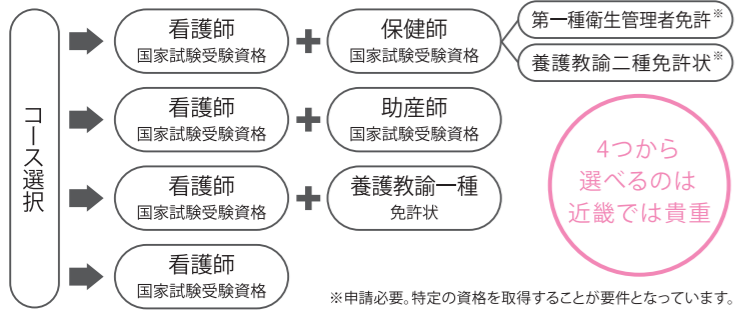
最先端の学修環境で高度な知識と技術を身につけ、地域の人々を支える看護職(ケアのプロフェッション)を育成。

四天王寺大学 看護学部では「地域医療」と「最先端医療」を本格的に学ぶ独自のカリキュラムにおいて、地域のさまざまな場で活躍し、社会全体の課題解決に貢献できる看護職を育成します。また、疾病構造の変化や医療の高度化に対応できる看護職を育成するため、実際の看護状況を再現できるシミュレーションセンター等を備えた看護棟を設置。最新の施設・設備を活用し、高度な知識と技術を身につけることができます。

2020年4月
大学院 看護学研究科
看護学専攻
開設

取得がめざせる免許・資格

夢や目標にあわせて4つのコースから選べます!



4つから
選べるのは
近畿では貴重



シミュレーションセンター 看護実習室 助産学実習室

教育研究活動の活性化ならびに教育環境の整備推進事業の寄付金募集について

学校法人四天王寺学園は、聖徳太子が推古元年(西暦593年)四天王寺を創建されて以来、1400有余年仏教精神に則った人間形成の場として、その建学の精神を今に受け継いで参りました。この度皆様の多大なご支援のお陰を持ちまして、平成29年に四天王寺大学は創立50周年を、四天王寺大学短期大学部においては創立60周年を迎えることが出来ました。厚く御礼申し上げます。

今日の激しく変化する社会において、少子高齢化に端を発し、大学を取り巻く環境は景気回復の兆しが見えてきたとはいえ、長引く不況の中、未来を予測することが困難な時代にあります。その中で、社会の高度情報化・グローバル化に対応した有為な人材を輩出していくことが強く求められており、その社会的要請に応えるため、本学では教育研究・施設設備等の基盤整備に一層の充実強化を図って行く所存であります。

つきましては、今後とも教育研究・施設設備の整備に努め、学生により充実したキャンパスライフを提供できるよう、皆様からのご支援を厚く広く賜りたく、この度寄付金事業を進めさせていただきたくいたしました。教職員はもとより、卒業生の皆様、在学生保護者の皆様、各界でご活躍の方々、企業・法人の皆様には諸事ご多端の折り、誠に恐縮に存じますが、本学の教育理念とその実現に向けた教育活動をご理解くださいまして本学の寄付金募集に何卒温かいご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

学校法人四天王寺学園 理事長 瀧藤 尊淳 四天王寺大学 四天王寺大学短期大学部 学長 岩尾 洋 四天王寺大学同窓会 会長 森田 貴夫

寄付金使途: 教育研究活動の活性化ならびに教育環境の整備推進事業資金

募集対象: 在学生の保護者、卒業生、教職員、その他本事業に賛同いただける全国の個人及び企業・法人など

寄付金額: 個人・法人(企業)・・・1口1万円(1口以上)
※1口未満のご寄付もありがたくお受けいたします。
※寄付金は個人・法人(企業)を問わず、法規に基づいた所定の手続により、寄付金控除の対象となります。

募集期間: 2020年9月30日まで



寄付金のお申込み方法

本学では多くの皆様から、幅広くご寄付を募ることを目的とし、銀行振込みとインターネットなどを利用した募金を受付しています。

銀行振込みの場合

同封の振込用紙(寄付申込書を兼ねています)によりお振込みください。
なお三井住友銀行、ゆうちょ銀行(郵便局)からのお振込みの場合は、振込手数料は不要です。

※この寄付金は、税制上の優遇措置が受けられます。優遇措置の詳細やクレジットカード・インターネットバンキング・コンビニ決済を利用した寄付申込方法等については、四天王寺大学ホームページ「大学へのご寄付について」をご覧ください。

大学へのご寄付について

URL <http://www.shitennoji.ac.jp/ibu/guide/donation/>

お問い合わせ先

四天王寺大学事務局経理課
TEL: 072-956-9937 (直通) FAX: 072-956-9894 E-Mail: keiri@shitennoji.ac.jp

平成31年度教員採用試験 181名合格!

教員をめざした学生、卒業生、教職員一丸となった成果!

昨年度実施の公立学校教員採用試験(平成31年4月採用)において、四天王寺大学は合格者総

受賞した6つのレシビは、J A 大阪南の広報誌「はばたき」や「あすかてくるで」河内長野店、J A 大阪南 LINE@にて紹介されます。



「食べて応援 作って応援レシビ」コンテストを開催しました。地元農産物を応援する取り組みとして、「南大阪地域の野菜を使用した野菜スイーツレシビ」を開発してほしいというJ A 大阪南からの依頼により実現したものです。

広く学生に呼びかけ、12品の応募から一次審査を通過した6チーム16名が調理・実食審査に挑みました。J A 大阪南 中谷清代表理事組合長を審査委員長とし、料理研究家うのまきこ氏、岩尾洋学長、谷口美佳短期大学部生活ナビゲーション学科長など、7名の審査員が農産物の活かし方、美味しさ、オリジナリティーといった観点から審査。最優秀賞は教育学部教育学科保健教育コース郷原菜さん作「色とり野菜とおこげ」。郷原さんは「きゅうり以外の野菜は素揚げするので、野菜の甘みにより感じられ、色も鮮やかになる点がアピールポイント」とコメント。

数181名(既卒生を含む)という成果を挙げました。これは大阪府域の私立大学ではトップクラスとなります。

四天王寺大学では「子どもの笑顔が好きだから先生になりたい」という夢を抱く学生のために、教育委員会や各校の校長先生など学校現場で活躍された、いわば「先生を育てる先生」が実践的な指導を行っています。

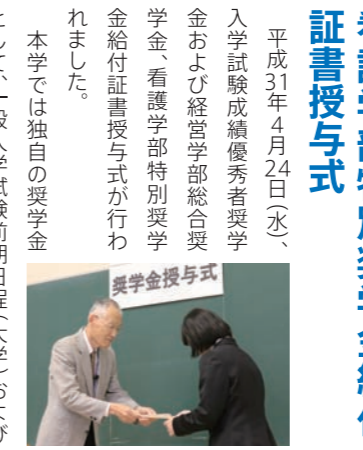
「先生になる」だけでなく、「いい先生になる」ことを目標に「みんなで頑張る」と努力を続けた学生や卒業生の支援が実を結びました。これからはしなやかにタフな教員となるため、現場でいっそうの努力をしてくれることでしょうか。

夢をかなえられた皆さんの活躍をお祈りし、ぜひ今後も四天王寺大学の後輩のご指導を賜りますよう、お願い申し上げます。

平成31年4月24日(水)、入学試験成績優秀者奨学金および経営学部総合奨学金、看護学部特別奨学金給付証書授与式が行われました。

本学では独自の奨学金として、一般入学試験前日程(大学)および公募制推薦入学試験基礎(短大)における各学科の成績優秀者に入学金相当分を、経営学部および看護学部の上位入学者には授業料全額または半額相当分の奨学金を給付しています。

本年の入学試験成績優秀者奨学金は3名が対象となり、経営学部総合奨学金は9名、



看護学部特別奨学金は12名が対象となりました。岩尾洋学長より奨学金給付証書を授与しました。

これからの本学での活躍を期待しております。

令和元年、水無月祭を開催しました



令和元年6月23日(日)「悠々はるか」のテーマのもとに水無月祭を開催しました。水無月祭とは、主に文化会系クラブ団体の活動成果の発表を中心とした毎年恒例のイベントです。今年度のテーマ「悠々はるか」とは、今までに出逢った人、これから新たに逢う方々、さらには水無月祭に携わる学生、来場者との繋がりがこれからも続くことを願って決めました。

当日は、天候に恵まれ昨年を大幅に上回る2900名を超える学生、地域の方々にご来場いただき、無事終了することができました。

中央広場ステージでは、学生運営委員会が企画した様々なイベントや文化会系クラブ団体の演奏やパフォーマンス、各教室では文化会系クラブ団体の展示・演劇・上映会、茶会などが催されました。総合体育館では「フリスビーでポートルールを行うポートルー」やスポーツ大会が行われ、飲食屋台も大いに賑わい来場者の方々に楽しんでいただきました。

さらに今年は、クラブ・サークル・同好会

の枠を超えたコラボレーションパフォーマンスもあり、会場は大いに盛り上がりました。

ご来場いただいた皆様方、誠にありがとうございました。



東京2020大会ボランティアプロジェクト始動

本プロジェクトは、来年7月に開催される東京2020大会に「FieldCastライバルドキャスト」として参加し、「和の精神」の授業で学んだ「利他の精神」を発揮して大会の成功に寄与することで、「協調性」「課題解決能力」「国際性」「コミュニケーション能力」「調和」「慈愛」等の学修目標の達成を目的とした本学独自のサービスマーケティングです。

本学として、プロジェクト参加学生に対して、単位を認定する他、宿泊先・宿泊費・往復交通費補助などの支援を行います。

定員70名のところ、200名を超える学生から応募があり、昨年から「和のこころ」を育む事前学習や外部講師による講演などの支援も行っています。

東京2020大会の本番では「利他の精神」を実践体得すると共に、一人でも多くの学生が他で得られない力を、身につけてくれることを期待しています。

